



あらゆる賞賛は、アッラーのもの。アッラーは、比べ得る何ものもない唯一者であられる。私は、アッラーの外に崇拝する存在はないことを証言し、また、ムハムドは、アッラーの使徒であることを証言する。

信者たちよ。今月は、ラビアル・アワル月である。象に乗ったエチオピアの軍隊が商業都市であって巡礼の地であるマッカを襲いアッラーの御力で退散させた「象の年」、その年のラビアル・アワル月に預言者ムハムド SAW が誕生したと云う。彼 SAW がこの地上に遣わされたのは、アッラーの創造の一環であり、アッラーは、彼 SAW を介して真実へと人々を導いたのである。アッラーは、クルアーン・集合章において述べておられる。

「…使徒がお前たちに与える物は、受け入れ、お前たちに禁じる物は、それを避けなさい。…」(59章 7節) さて、マルヤムの子イーサが述べたことを、アッラーは、クルアーン・戦列章において述べておられる。

「…私(イーサ)の後に来る使徒の吉報を伝えましょう。その名前は、アハムドである。…」(61章 6節) 預言者ムハムド SAW の誕生は、アッラーの特別の御計らいであり、彼 SAW が遣わされたことが人類の為の大きな恵みとなった。アッラーは、クルアーン・イムラーン家章において述べておられる。

「誠に、アッラーは、信者たちに対して豊かに恵みを授けられ、彼らの中から、一人の使徒をあげて、啓示を彼らに読誦させ、彼らを清め、また、啓典と英知を教えられた。…」(3章 164節)

人類の恵みとして遣わされた預言者さま SAW は、述べておられる。「私は、恵の使者である。」 預言者さま SAW は、全世界へ向けた啓示を携え遣わされ、人類が互いに愛し合うことと調和とを勧められた。預言者さま SAW は、述べておられる。「互いに愛し合うにはどうしたら良いかについてであるが、互いの間を平穩に保ち、そして、平穩を広めることである。」 預言者ムハムド SAW は、預言者として位置を得る以前、名誉を守る者の同盟に加わり、約束を守るなどの名誉を支える為の原則などを定めたりしたという。各種族が加盟するこの同盟では、損害を受けた者の保護や権利回復などを行った。また、この同盟では、権利に係わる免許状に係わったり、同じ目的を持った者たちの問題解決に係わり、時には、公平とか公正とか信仰や徳の高いことにも関係した。さて、ここで、公正や公平を大事にするイスラームについてはどうであろうか。預言者さま SAW は、述べておられる。「イスラームは、良いことを勧める教えであるが、その為の集団以上に良いことの為の集団や同盟は存在しない。」 預言者さま SAW は、元々公正な人柄であり、やがて預言者となられ、その結果、我々信者のお手本となられた。アッラーは、クルアーン・部族連合章において述べておられる。

「誠に、アッラーの使徒は、アッラーと終末の日を熱望する者、アッラーを多く唱念する者にとって、立派な模範であった。」(33章 21節)

信者たちよ。アッラーは、クルアーン・部族連合章において述べておられる。



「誠に、アッラーと天使たちは、預言者を祝福する。信仰する者たちよ。お前たちは、彼を祝福し、(最大の) 敬意を払って挨拶下さい。」(33章 56節)

アブドラー・ビン・アムル・ビン・アースは、預言者さま SAW が次のように述べるのを聞いたとして伝えている。「あなたたちは、ムアッジン(宣教師)の詠唱を耳にした時には、彼の詠唱と同じに繰り返して下さい。それから、私 SAW を祝福下さい。私 SAW を祝福した者は誰でも、アッラーより10倍の祝福をうけるだろう。それから、私のためにワスィーラをアッラーに請いなさい。ワスィーラとは、アッラーの下僕(信徒)達の中でただ一人のために用意された天国での特別席です。私 SAW は、そのただ一人になることを望んで止みません。私 SAW のためにこのワスィーラをアッラーに請うた者は誰でも、最後の審判の際には、私 SAW からの執り成しが保証されるでしょう。」

預言者ムハムマド、教友とその一家に祝福と平安がありますように。そして、正当なカリフ、アブーバクル師、ウマル師、ウスマーン師、アリー師と、正しい道に従う者たちに、祝福と平安がありますように。

アッラーよ。預言者さま SAW をお手本とし、預言者さま SAW の祝福を祈願をする者であるように導き下さい。

アッラーよ。あなたさまを愛し、預言者さま SAW を愛する者であるように、御導き下さい。

アッラーよ。何時でもあなたさまを顧みて感謝し、満足を知る者であるように、御導き下さい。

アッラーよ。正しい道を歩む忍耐強い者であるように、御加護下さい。

アッラーよ。私たちの信仰心を強くして下さい。私たちの過ちを御赦し下さい。

アッラーよ。日々の生活に活力と喜びを、そして安心と安全を御与え下さい。アーミーーン